

東京都江戸東京博物館「大妖怪展」&
「すみだ北斎美術館(11月22日)開館」記念フェア
2016年7月1日(金)より 第一ホテル両国にて

第一ホテル両国(墨田区横網 1-6-1 総支配人 三益善信)では、東京都江戸東京博物館にて開催される「大妖怪展 土偶から妖怪ウォッチまで」と「すみだ北斎美術館(11月22日)」開館を記念し、特別ランチメニューとスイーツを期間限定にて販売いたします。(お食事の際には、「大妖怪展」展示作品の一部を用いた、特製「テーブルマット(ペーパー)」をご用意いたします)

<フェア概要>

■期間: 2016年7月1日(金)~8月28日(日)

- 25階 日本料理「さくら」(ご予約: TEL 03-5611-8469)
 - ◆ランチメニュー「天狗図」弁当 3,500円
 - ◆お子様ランチ「若鶏の香味揚げ御膳」 2,500円
 - ◇時間: 11:30~14:30
- 2階 中国料理「東天紅」(ご予約: TEL 03-5608-1015)
 - ◆「すみだ北斎ランチ」 2,000円
 - ◇時間: 11:30~14:30(祝祭日~15:30)
- 1階 カフェ&ダイニング「アゼリア」(ご予約: TEL 03-5611-8471)
 - ◆「北斎特別メニュー」 2,000円
 - ◆「妖怪キッズプレート」 1,000円
 - ◇時間: 11:30~17:00
- 1階 ホテルメイドケーキ&コーヒー「セリーズ」(ご予約: TEL 03-5611-8471)
 - ◆妖怪をイメージしたスイーツ5品を 380円~480円
 - 日替わりで1~2品販売いたします。
 - ◇時間: 10:30~18:00



※料金はいずれも税込です

「大妖怪展 土偶から妖怪ウォッチまで」概要

妖怪は、日本人が古くから抱いてきた、異界への恐れや不安感
また"身近なもの"を惹き込む心が造形化されたものです。
本展では、縄文時代の土偶から、平安・鎌倉時代の地獄絵、室町時代の絵巻
江戸時代の浮世絵など、国宝・重要文化財を多数含む日本美術の名品により
日本人が恐れ、愛してきた妖怪たちの姿を紹介します。
土偶から最新の「妖怪ウォッチ」まで、一堂に公開します。

■東京会場 2016年7月5日(火)~8月28日(日) 東京都江戸東京博物館 1階特別展示室
※詳細は、<http://yo-kai2016.com> へ。
■2016年9月10日(土)~11月6日(日)に あべのハルクス美術館に巡回。



月岡芳年「百器夜行」大判錦絵二枚続
慶応元年(1865) 国際日本文化研究センター蔵 ※7月5日~31日展示

「すみだ北斎美術館」の基本理念 (公式HPより)

~地域へ、世界へと北斎に関する情報を発信し成長し続ける美術館へ
世界的な画家として評価の高い葛飾北斎は、宝暦10年(1760年)
に本所割下水付近(現在の墨田区亀沢付近)で生まれ
90年の生涯のほとんどを墨田区内で過ごしなが
優れた作品を数多く残しました。墨田区では、この郷土の偉大な
芸術家である北斎を区民の誇りとして永く顕彰するとともに
地域の産業や観光へも寄与する地域活性化の拠点として
「すみだ北斎美術館」を、2016年11月22日(火)墨田区亀沢へ開館します。



富嶽三十六景 御厩川岸より両国橋夕陽見
墨田区蔵

このニュースリリースについてのお問合せは下記までお願いいたします。

お問合せ先 第一ホテル両国 広報担当 伊藤 博仁

TEL: 03-5611-8468 FAX: 03-5611-5445 / e-mail: itoh-h@dh-ryogoku.com